

教育研究業績書

日付 2026年3月1日

氏名 幸田博人

研究分野	研究内容のキーワード
金融関連	金融・資本市場、コーポレートファイナンス、資本市場分析、金融リテラシー、ベンチャーエコシステム、プライベート・エクイティ、人的投資、人的資本経営など

授業・教育向け業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
日本企業変革のためのコーポレートファイナンス講義	共著	2020/3/1	金融財政事情研究会			内容：日本企業変革のためのコーポレートファイナンスについての論点についてまとめたもの 担当部分：全体の編集を行う。各章ごとの導入部分について、すべて担当。 編著者：幸田博人
プライベート・エクイティ投資の実践	共著	2020/3/1	中央経済社			内容：プライベート・エクイティに係るファンド業務、法務、会計的な論点などについて整理して教科書的にまとめたもの。 担当部分：全体のまとめ論考を執筆し、その上で全体の編集を行う。 編著者：幸田博人
金融リテラシ入門 基礎編	共著	2021/1/1	金融財政事情研究会			内容：金融リテラシー入門の教科書。 担当部分：全体の編集を行う。各章ごとの導入部分について、すべて担当。 編著者：幸田博人・川北英隆
金融リテラシ入門 応用編	共著	2021/1/1	金融財政事情研究会			内容：金融リテラシー入門の教科書。 担当部分：全体の編集を行う。第2章と第9章について、執筆。 編著者：幸田博人・川北英隆
ポストコロナ時代のプライベート・エクイティ	共著	2022/2/1	金融財政事情研究会			内容「プライベート・エクイティの教科書」 担当部分：全体の編集を行う。第1章、第3章について執筆。第2章はコーディネートをを行う。 編著者：幸田博人・木村雄治
現代ビジネスエッセンスと企業価値向上	共著	2023/2/1	金融財政事情研究会			内容「ビジネスエッセンスと企業価値向上」の教科書 担当部分：全体の編集を行う。第3章と第13章を執筆。 編著者：幸田博人・柴崎健
DX時代の日本企業の戦い方	編著	2023/3/1	中央経済社			内容「DX時代の日本企業」の教科書 担当部分：全体の編集を行う。序章と第9章を執筆。座談会のコーディネートをを行う 編著者：幸田博人
サステナビリティとコーポレートファイナンス	共著	2024/9/1	日本経済新聞出版			内容「サステナビリティとコーポレートファイナンス」の教科書。 担当部分：第3部「サステナビリティから考える金融・資本市場の将来と課題」座談会のコーディネーターとして司会・論点整理を行う。あわせて、後書きにかえて「サステナビリティ時代の産学の役割」執筆 編著者：砂川信幸、山口敦之
新時代に向けたスタートアップのチャレンジ	編著	2025/3/28	株式会社インノベーション・インテリジェンス研究所		○	内容は、スタートアップのチャレンジについて、概説、座談会、インタビューなどを実施し、編著者として、全般的に執筆し、編集・構成もフルに関与したもの。 編著者：幸田博人
聞き書き 60年の金融人生 興銀創業の原点への回帰 大澤佳雄の回想	編著	2025/8/29	株式会社インノベーション・インテリジェンス研究所			内容は、大手金融機関の経営者の60年の金融人生について、インタビューを構成し、さらに、その背景としてのマーケット状況や国際経済状況などについて体系的に解説したもの。 編著者：幸田博人、柴崎健
ベンチャーとイノベーション 奮闘記〜楽しんで突破する力2	編著	2025/12/15	株式会社インノベーション・インテリジェンス研究所		○	内容は、スタートアップのイノベーションに向けたチャレンジについて、再チャレンジという視点も含めて「エコシステム」に係る関係者との座談会、インタビューなどを実施し、編著者として、全般的に執筆し、編集・構成もフルに関与したもの。 編著者：幸田博人

学術理論的研究業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
金融・資本市場と公共政策	共著	2020/6/1	金融財政事情研究会			これからのFinTechの進展や、金融・資本市場の向かう先などについて、当局、金融実務家などの専門家などから公共政策の観点で整理したもの。 担当部分第9章「ベンチャーファイナンス、イノベーション促進に関する公共政策と課題」を担当。 著者：神作裕之、小野傑、湯山智教 編
リーガルイノベーション入門	編著	2022/3/1	弘文堂		○	内容「リーガルイノベーション」の教科書 担当部分は、集中講義①「課題先進国・日本の立ち位置から目をそらすな」を担当。 編著者角田美穂子、フェリックス・シュテフェック

教育研究業績書

日付 2026年3月1日

氏名 幸田博人

研究分野			研究内容のキーワード			
金融関連			金融・資本市場、コーポレートファイナンス、資本市場分析、金融リテラシー、ベンチャーエコシステム、プライベート・エクイティ、人的投資、人的資本経営など			
LEGAL INNOVATION	編著	2025/2/1	CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS			内容「Legal Innovation」の教科書 担当部分は、集中講義①「課題先進国・日本の立ち位置から目をそらすな」を担当。 編著 FELEX STEFFEK, MIHOKO SUMIDA
PRIVATE EQUITY:Leading Industrial Transformation	編著	2025/12/1	㈱イノベーション・インテリジェンス研究所		○	内容「プライベート・エクイティの教科書」の英語版。初の日本のPEについて、英語で紹介する貴重な書籍の位置づけ。 担当部分：序章、第2章について執筆。座談会「PEビジネスの将来像と課題」についてコーディネート役で司会・論点整理を行う。 編著者：木村雄治

実務的業績

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
金融が解る 世界の歴史	共著	2020/12/1	金融財政事情研究会			内容：歴史から探る金融市場の変遷について、地政学的な観点からまとめたもの。 担当部分：全体の編集を行う。第7章のアジア・アフリカ部分について執筆。 共著：藤田勉・幸田博人
産業の変革をリードするプライベート・エクイティ	共著	2024/9/1	イノベーション・インテリジェンス研究所		○	内容「プライベート・エクイティの教科書」 担当部分：序章、第2章について執筆。座談会「PEビジネスの将来像と課題」についてコーディネート役で司会・論点整理を行う。 編著者：木村雄治
月刊資本市場2020年5月号		2020/5/1	資本市場研究会		○	「山積みの社会課題と「プライベート・エクイティ投資」の向き合い方」
月刊資本市場2021年3月号		2021/3/1	資本市場研究会		○	リスクマネーの新しい流れ
月刊資本市場2021年10月号		2021/10/1	資本市場研究会		○	日本の構造問題を踏まえたリスクマネー供給
月刊資本市場2022年4月号		2022/4/1	資本市場研究会		○	ポストコロナ時代の「人的資本」への投資と企業価値向上～大きく転換すべき「人材教育」、「人材育成」～
月刊資本市場2022年10月号		2022/11/1	資本市場研究会		○	企業価値向上につながる「人的資本経営」とは（続編）
月刊資本市場2023年5月号		2023/6/1	資本市場研究会		○	企業価値向上につながる「人的資本経営」とは（続々編）
月刊資本市場2024年4月号		2023/5/1	資本市場研究会		○	「資産運用立国」実現とスタートアップ企業の成長に向けて～好循環としてのエコシステムの確立を目指す～
産業新潮2020年10月号～2021年4月号（6回連載）		2020/10～2021/4（6回）	産業新潮社			「今後の「リテラシー」を考える」（6回連載）
産業新潮2021年10月号～2022年4月号（6回連載）		2021/10～2022/5（6回）	産業新潮社			「変革に向けた日本の人材教育・人材育成の方向性」（6回連載）
産業新潮2023年10月号～2024年3月号（6回連載）		2023/08～2024/03（6回）	産業新潮社			「人材面から日本の将来を考える～日本の人材育成の視点～」
産業新潮2024年6月号～2024年12月号（6回連載）		2024/06～2024/12（6回）	産業新潮社			日本の将来を人材・社会から考える～社会の変革に向けて～
産業新潮2025年12月号～2026年4月号（4回連載）		2025/12～2026/4（4回のうち3回分まで）	産業新潮社		○	日本社会の将来像と「学び」の有用性
「金融・資本市場リサーチ」（3回連載：2021年1～3号）		2021年（3回）	㈱イノベーション・インテリジェンス研究所			「ポストコロナ時代における「金融リテラシー」と現代的「リテラシー」の重要性」（3回連載）
「金融・資本市場リサーチ」（3回連載：2021年4号～2022年6号）		2022年（3回）	㈱イノベーション・インテリジェンス研究所			「ポストコロナ時代の人材教育・人材育成の方向性」（3回連載）

教育研究業績書

日付 2026年3月1日

氏名 幸田博人

研究分野		研究内容のキーワード			
金融関連		金融・資本市場、コーポレートファイナンス、資本市場分析、金融リテラシー、ベンチャーエコシステム、プライベート・エクイティ、人的投資、人的資本経営など			
「金融・資本市場リサーチ」 (4回連載：2022年7号・8号、2023年9号・10号の4回分)	2022年 (4回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「人への投資」を通じた社会・企業の変革の方向性」 (4回連載)
「金融・資本市場リサーチ」 (5回連載：2023年11号・12号、2024年13号・14号・15号の5回分)	2023年～2024年 (5回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「これからの「産官学連携の視点」～新しい時代にマッチした「産官学連携」とは」 (5回連載)
「金融・資本市場リサーチ」 (4回連載：2024年14号・15号・2025年16号・17号の4回分)	2024年～2025年 (4回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「金融・資本市場ヒストリー」金融人編 (第1シリーズ)
「金融・資本市場リサーチ」 (4回連載：2024年15号・2025年16号・17号・18号の4回分)	2024年 (1回)・2025年 (3回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「金融・資本市場ヒストリー」金融人編 (第2シリーズ)
「金融・資本市場リサーチ」 (4回連載：2025年18号・19号・20号・21号の4回分)	2025年 (4回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「金融・資本市場ヒストリー」金融人編 (第3シリーズ)
「金融・資本市場リサーチ」 (6回連載：2025年19号・20号・21号・2026年22号・23号・24号の6回分)	2025年 (3回)・2026年 (3回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「金融・資本市場ヒストリー」金融人編 (第4シリーズ)
「金融・資本市場リサーチ」 (4回連載：2025年20号・21号・2026年22号・23号の4回分)	2025年 (2回)・2026年 (2回)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「金融・資本市場ヒストリー」金融人編 (第5シリーズ)
「金融・資本市場リサーチ」 (連載中：2024年16号以降)	2024年以降 (連載中)	株式会社イノベーション・インテリジェンス研究所			「日本証券史」1995年～1997年 1998年～2000年 2001年～2003年
「産政研フォーラム」 No.135 (2022年8月)	2022/8/1	中部産政研			「人への投資」として「リカレント教育」と「リスクリング」の体系的組み込みを